



林野庁 北海道森林管理局

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

インフォメーション

第27号

当ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組む NPO 等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。

森林環境教育の取組

GW イベントで

「アイスの棒 de クラフト」と
「樹木のタネってふしぎタネ！」

釧路市こども遊学館では、GW のイベント「木のおもちやで遊ぼう！」を実施。会場には積み木やパズル、大・小の動くおもちゃ、木の砂場など木の遊具がたくさん用意されたほか、木に触れ合う様々な工作教室が開かれました。期間中（四月二十九日～五月六日）の八日間で五千六百人もの人々が訪れ、子供たちの明るい声が響いていました。当センターは、木の工作で二日間を担当、「樹木のタネってふしぎタネ！」では、樹木の種が周囲に広がる方法を示すパネルや種の標本を展示、また、風で運ばれる種の模型を紙で作り、飛ばして遊びながら種のふしぎに触れてもらいました。



何のタネなの？



クの作品見て！

「アイスの棒 de クラフト」では、アイスの棒にノリを付け、テープルやアイス・箱など思い思いのものづくりを挑戦してもらいました。参加者の中には、子供と二時間かけてミニ家具を作り上げたわが子に感激するお母さんなど、親子で物作りを楽しんだ一日になったと思います。

学校林活動を支援

五月二十日（水）、標茶町立中茶安別なかつちあんべつ小中学校で春の学校林活動が行われ、実のなる木の植樹を行いました。

中茶安別小中学校では、学校林を「るんるんフォレスト」と名付け、年三回、全校児童・生徒で学校林（るんフォレスト）活動に取り組んでいます。ふれあいセンターでは十八年度からお手伝いしており、今年で四年目になります。

今回は、森林管理署の森林官、流域管理調整官も参加、子供たちに植え方を指導し、オニグルミ・クリ・スモモ



作業を終え、記念撮影



3人共同で植穴掘り

・リンゴ・ハルニレ計五十本とミズナラのドングリ五十個を植えました。当日は、快晴に恵まれ、真夏のような陽気の中、子供たちは植穴掘りに気持ちよい汗を流していました。

自然再生事業の取り組み

「雷別ドングリ倶楽部」の活動

五月晴れの好天に恵まれた五月二十日（水）、標茶町と厚岸町の両町にまたがるパイロットフォレストで、会員十八名が出席して平成二十一年度第一回目の活動を行いました。

日頃は標茶町雷別地区の自然再生事業地で活動しているドングリ倶楽部ですが、今年度最初の活動は、昨年十一月にパイロットフォレストで実施した「炭焼き」体験の炭窯を開けての炭出しでした。今年度新しくドングリ倶楽部に加わった人達は、「簡単な炭焼き窯で本物の炭ができるのだ！」と感心する一方で、窯の中で火が回らなく、半分は木のままの状態が出てきた炭を見て「エッ！何で？」とがっかりする人など対照的な声を上げていました。



炭出し風景

その後、自然再生事業地に植え付ける苗木育成のため、雷別地区及び周辺で採取した種子を、発泡スチロールを利用した播種床に播き付けました。作業に当たっては、経験者と未経験者を組み合わせ、三班に分かれ作業を行います。

した。経験者が未経験者をサポートする形で播種作業がスムーズに行われ、ミズナラ四箱を初め、ヤチダモ・キハダ・イタヤカエデ・ハルニレ・シラカバをそれぞれ一箱ずつ計九箱、予定していた数量を作成することができました。



播種作業

午後からは、パイロットフォレスト内に設けられた遊歩道沿いに樹木説明看板・タンチョウ生息地保護林説明看板の設置作業を行いました。作業では、通常の剣先シヨベルの外に、柄の長い「穴掘りシヨベル」を使用しました。参加者のほとんどが見たこともない道具であり、使いかたが判らず苦労していました。一日中天気が良く、心地よい汗を流した甲斐があり、無事予定していた作業を全て終了することができました。



穴掘りシヨベル??

「雷別自然再生学習会」参加者を募集中

実施日時	平成21年6月13日（土） 8：30～15：30 雨天中止 （センターを発着場所としてバスを運行）
実施場所	標茶町雷別（雷別地区国有林）
実施内容	・雷別自然再生事業地の見学 ・広葉樹植樹（ミズナラ、ヤチダモなど） ・事業地周辺の森林散策など
その他	定員20名（6月5日締切） ・申し込み順とし、定員になり次第締切）

FMくしろ 生番組出演

「五月十四日（木）、「FMくしろ」の生放送番組「まいど！カンパニー」に出演し、「雷別ドングリ倶楽部」や「お庭で苗木育成」の取り組みを紹介しました。



生放送出演中の
中島所長

慣れないラジオ番組出演のため緊張して望みましたが、今回の放送を通じて一回でも多くの方が釧路湿原の自然再生の一環として取り組んでいる雷別地区自然再生事業に興味を持ち、この取組に参加してもらえればと思っています。

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒080-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-11-0533 FAX 0154-41-7305

URE http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

E-mail h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

1
2
3
4
5
6
7
8
9
0
1
2
3
4
5
6
7